

柏市消費者教育推進連絡会つうしん NO.36号

令和7年6月23日（月）15時から柏市役所沼南庁舎501会議室にて、令和7年度第1回柏市消費者教育推進連絡会を開催いたしました。今回は各委員が指導案を持ち寄り、指導課の相澤指導主事及び元委員の安藤教諭（富勢中）からアドバイスをいただきました。その一部を紹介いたします。



座長：指導課 麻生課長

実践授業提案概要！



アドバイザー：安藤，相澤両氏

小学校

□総合的な学習の時間・社会科 5年生

単元名：農業プロジェクト

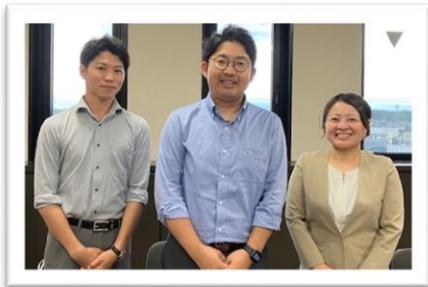
自分たちの育てた野菜の適正な値段を考えよう

目標：「消費者をめぐる物と金銭の流れを考えよう」について、さつまいもの価格を考える活動をとおして、物の価格には様々な要素が組み合わさり決定していることを知り、消費者として自分がどのような行動していきたいかを考える。

□学級活動 2年生（栄養士と共にTTによる指導）

単元名：食べ物に感謝しよう

目標：「消費者の参画・協働」を目的に、身近な消費者問題に対し自分はどんなことができるか児童が自ら主体的に考える。



小学校：日野，井上，佐藤委員

指導課 相澤指主事からのアドバイス

本実践の核となることは、「消費者教育をいかに自分事にさせるか」といったことが重要である。また、今後の生活に生かそうとする態度を養ってほしい。

中学校

□家庭科 2学年

単元名：日常食の調理と地域の食文化

～持続可能な食生活を目指して～

目標：食生活が及ぼす環境への影響について考え、課題解決に向けて、生活を工夫し創造し実践することができる。



中学校：古山，生田，片岡委員

□家庭科 1 学年

単元名：**目的に応じた食品の選び方**

目標：食品を選択するための観点，食品の表示の意味について理解することができる。必要な情報を表示から読みとり，環境と安全に配慮した食品を選択することができる。

高等学校

□家庭科（フードデザイン） 3 年生

単元名：**クッキー型から考える消費者の権利と責任**

目標：異なるクッキー型の使用体験を基に「選ぶ基準」と「価値の多様性」を再認識しながら，価値や利便性に留まらず，さまざまな視点（環境・労働・持続性・創造性など）を含めた消費者の責任ある意思決定について考え，自らの消費行動に対して見通しを持つことができる。



高等学校：富永委員

富勢中 安藤教諭からのアドバイス

委員の先生方が消費者教育を実践する上で「千葉県だからできる」とか「柏市民だから知ってほしい」といった視点にたって指導すると深い学びにつながる。

今年度の消費者教育授業実践予定

学校名	委員	実施予定日時	指導学年・教科
旭東小	日野翔太郎	7月 3日(木)	6 学年 算数
酒井根小	茂木 宏樹	7月 4日(金)	6 学年 国語(他教科と横断的)
高田小	佐藤みのり	10月 24日(金)	2 学年 学級活動
土小	井上 昇	11月頃	5 学年 総合的な学習・社会
柏の葉中	片岡 佑太	10月 14日(火)	3 学年 社会科
松葉中	鈴木 健輔	10月頃	2 学年 道徳
西原中	生田 史恵	11月頃	1 学年 家庭科
酒井根中	古山 歩美	12月頃	2 学年 家庭科
東葛飾高	富永 翔馬	10月 22日(水)	3 学年 家庭科
市立柏高	土屋 美緑	2 学期	1 学年 美術

※公開授業については，依頼文等で改めてお知らせいたします。

授業づくりのためのサイト

令和 4～5 年度に，推進連絡会の委員を務めた先生方が実践した消費者教育授業資料を，指導課専用サイトに掲載いたしました。また，これまで，生先方が実践した消費者教育の授業資料も，当該サイトに掲載しております。詳しくは下記 URL もしくは右側の二次元バーコードを参照してください。

<https://kashiwa.ed.jp/scenter>



〈発行・問い合わせ先 柏市消費生活センター 電話 04-7163-5853〉